

平成22年度 農地・水・環境保全向上活動表彰

八木原地区農地・環境保全協議会(渋川市)

活動の状況

当地区は混住化が進んでおり、また農業者の高齢化などにより遊休農地が増加傾向の中、水路や農道などの施設点検や機能診断を外部に委託することなく直営で実施し、地域内の施設の特徴や老朽度合いなどを調査し、状況把握に努めている。

遊休農地については、地権者と話し合い、地権者と共同で解消作業を実施し、今後の発生防止につなげる取組みが行われている。

また、地元小学校と連携した農業体験学習では、構成員が小学校へ出向き、指導・助言等を行い児童と交流を深めるとともに、農業や地域の環境に関心を持ち、また理解を深めてもらう取組みが行われている。



地域住民による施設点検・機能診断



遊休農地の解消



小学校で農業体験指導



サツマイモ苗の植付け体験



地域住民手づくりのPR看板



道路脇の余剰地を活用した花の植栽

